

令和3年度

学校経営・運営
ビジョン

福島県立磐城桜が丘高等学校

「伝統の意義の理解と未来に向けて」

校長 佐竹 正徳

磐陽の学び舎に繋ぐ伝統の意義を理解し、ここに学ぶ誇りと責任を持ち、その歴史を活かしつつ一人ひとりが高校生活に描く展望と目標を実現していけるよう指導します。

また、地域の方々や同窓生・保護者の皆様と連携し、期待と信頼に応え、地域や福島県、そして、日本の社会を支えるリーダーとなる生徒を育てます。

- 授業を主体として、高校生活での活動の全てを自己形成のための学びとして積極的に受け入れ、進路希望の実現に真摯に取り組む生徒。
- 自他の異なりを正しく理解でき、互いの共通の思いを探り、その思いを育み帰属意識を高め、豊かな感性としなやかで強い心を持つ生徒。

校訓

調和 勤労 気節

目指すべき本校の姿

- 進路希望を実現する学校
- 在り方・生き方を学ぶ学校
- 地域とつながる学校

教育目標

- 1 学問尊重の気風を高め、科学的研究的な態度を養い、理知的な資質の育成に努める。
- 2 正義と礼節を守り、正しい道徳的な態度と明るい民主的な態度の育成に努める。
- 3 情操と豊かな人間性を養い、高潔な品性と寛容の精神の育成に努める。
- 4 社会における職業の意義と自己の役割を理解し、勤労意欲と奉仕の精神を高める。
- 5 体力の向上と健康の増進を目指し、心身ともに健全な態度の育成に努める。

評価計画について

- ◎意義
本ビジョンは今年度本校が重点的に取り組む内容を明らかにしたものです。掲げた目標達成に向けて努力します。
- ◎情報の発信
計画的に本校の状況をお知らせします。
- ◎評価
生徒・教職員による自己評価、PTA・学校評議員による外部評価を前期及び後期に2回実施します。
- ◎意見・要望をお願いします
なお、評価計画は、「磐城桜が丘高等学校評価委員会」が担当します。

本校教育による達成目標 社会におけるリーダーの育成

I 進路希望を実現する

- 指導法の工夫・改善による授業の充実
 - ・授業を大切にします。自習時間を2%以内にします。
 - ・教員と生徒による自己評価及び外部評価を行い、指導法を改善します。
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善、ICT機器活用による授業をとらして、指導力の一層の向上を図ります。
- 組織力と情報力の活用
 - ・進路指導等については組織的、計画的に実施します。
 - ・新しい大学入試に関する情報を収集し、様々な形で発信します。
- 自学自習の定着
 - ・年間指導計画に基づき、先を見通した学習指導を行います。
 - ・授業科目のシラバスを活用し、生徒一人一人が主体的・計画的に学習できるように指導します。
 - ・定期的に二者面談・三者面談等を実施し、きめ細かな指導を行います。
- 入学試験、選考試験に勝ち抜く力の養成
 - ・一般入試、学校選抜型入試（旧推薦入試）、総合選抜型入試（旧AO入試）等の多様な入試方式を利用して、生徒の進路目標を達成します。
 - ・授業内容を補強する各種課外（平常・長期休業中・土曜）を実施し、基礎力の充実と応用力の育成を図ります。
 - ・国公立大80人以上の合格を目指します。

II 在り方・生き方を学ぶ

- 社会生活者としての資質の向上
 - ・基本的な生活習慣を身に付けさせ、規範意識を育てます。
 - ・正義と礼節を守り、思いやりのある心を育てます。
- 安全・健康教育の充実
 - ・交通安全教育や薬物乱用防止教室等を実施し、「心の教育」を充実させます。
 - ・自らの健康を保持・増進する態度を育成するため、月1回「保健だより」の発行、スクールカウンセラーの活用を促進します。
 - ・学習能力向上の基礎となる健康生活、学校生活への適応について指導、支援します。
- 生徒会活動・部活動の充実と帰属意識の高揚
 - ・生徒が主体となって学校行事、生徒会行事等を実施します。
 - ・部活動では、学業との両立を図り、効率よく日々の鍛錬を積み重ね、全国大会出場を目指します。
- 将来的視野の拡張と自己表現力の向上
 - ・進路講演会等を充実させ、社会への関心と進路意識を高めます。
 - ・図書館の効率的な利用を可能にし、読書の習慣化を図ります。
 - ・総合的な学習（探究）の時間を活用し、もの見方や考え方を深めさせ、課題解決能力や表現力を高めます。

III 地域とつながる

- 地域とつながる学校づくり
 - ・学校評議員、PTA、同窓会や地域の方々との連携を進め、地域から愛される学校づくりを行います。
 - ・生徒の学校や地域社会への帰属意識を高め、豊かな人間関係づくりにより、将来の地域を担う人材育成に努めます。
- 開かれた学校づくりの推進
 - ・随時ホームページ等を更新して、常に新しい情報を積極的に発信します。
 - ・本校の教育活動を地域にアピールする機会を増やします。
- 安全・安心な学校づくり
 - ・計画的に施設設備の安全点検を行い、安全・安心な環境づくりの徹底を図ります。
 - ・防災教育を充実させ、防災意識と災害時の対応能力を高めます。
 - ・地域社会における学校の災害時対応機能の充実を図ります。
- 美化活動の充実
 - ・計画的に学校内外の美化活動を推進します。
 - ・美化活動を通して、勤労意識とボランティア精神を育成します。
- 各種の大会やコンクールへの積極的な参加
 - ・読書感想文や各種コンクールへの応募を奨励します。